



養父市社協だより

市民と社協をむすぶ

第94号

4月 2012

WELFARE INFORMATION

かけはし

■編集発行／社会福祉法人養父市社会福祉協議会 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320（地域交流センター「福祉の杜」）
平成24年4月13日発行 ■電話（079）662-0160 ■FAX（079）662-0161 ■E-Mail yabu-shakyo@fureai-net.tv
■ホームページ <http://www.yabu-shakyo.jp/>

▶こたつを囲んで咲いた笑顔前線。昔ながらの民家を改修した「地域ふれあいの家」は、ほっと落ち着く空間が売りです



介護予防事業 「いきいきサロン八鹿」も開催

◀和やかに。賑やかに！ 琴や三味線に合わせて行われたレクリエーション（=3月27日、地域ふれあいの家）

火曜日以外の平日は、誰でも利用できる「たまり場」として開放されています。お気軽に立ち寄りください！

まことに、西村あや子さん（一部）は「家にいるより、ここに来てみんなと過ごす方が元気ができます」と話していました。

参加した西村あや子さんは、「たまり場」を利用することで、おしゃべり、寝起きをしたりと、思い思いにくつろいで過ごしました。

午前中は、ボランティアの長島忠士さん（上網場）が琴で「うれしいひな祭り」「さくら」などを演奏。厳かな音色に引き続き、三味線で奏でられたのは「野球拳」。参加者は歌いながらじゃんけん勝負を楽しみました。その後は、みんなでテーブルを囲んで昼食。ボランティア手作りのちらし寿司や白和えに舌鼓をうつたあと、こたつを囲んで話したり、寝起きをしたりと、思い思いにくつろいで過ごしました。

うららかな春らしい口差しの3月27日、待ちに待った「地域ふれあいの家」（八鹿町下網場）がオープンしました。開所式のあと、八鹿地域では初となる、介護予防を目的とした「いきいきサロン八鹿」を開催し12人が利用しました。

第1次地域福祉推進計画(H20～H24) 最終年度

▶地区福祉委員会で区の福祉活動や課題を話し合い、地域のスローガンづくりを行いました（九鹿区のスローガン）



平成24年度 事業計画

『ささえあう心』と『笑顔』を結集

養父市社会福祉協議会では、3月30日に行われた第23回評議員会において、平成24年度事業計画と予算が承認されました。

第1次地域福祉推進計画の最終年度となる本年度「ささえあう心で笑顔あふれる福祉のまちづくり」の総仕上げとして、住民主体による地域福祉の推進に努めます。平成24年度事業から、いくつかの重点事業、新規事業を紹介します。

事業方針より

●全16・3行政区に福祉委員の設置、福祉連絡会づくり

養父市社協では、誰もがお互いにささえあい、共に生きる福祉のまちづくりを目指して、各行政区に「福祉委員の設置」と「福祉連絡会の組織化」を進めています。これまでに福祉委員は140区で設置されています。

また、福祉委員や福祉連絡会が組織化されていない区には、小地域福祉懇談会等を通じて、住民主体によるささえあい活動の必要性を伝えながら組織化に努め、平成24年度中に全行政区での小地域福祉

推進体制の整備を目指します。

また、福祉連絡会の場で、福祉防災マップの作成と更新を行い、災害時のみならず、日常の福祉活動での活用をす

めます。

●ボランティア活動の輪を広げる

現在、養父市内では、多くのボランティアが活動しています。

ボランティアが活動している。また、昨年は災害支援を通して、ボランティア活動の大切さが再認識されました。現在の活動がさらに活発になるよう支援することはもちろん、団塊世代や若年世代、男性など、より多くの方のボランティア活動への参加を促進し、活動の輪を広げていきます。

ボランティア情報の収集、発信と新たな養成講座を開催していきます。

●第2次地域福祉推進計画の策定

●第2次地域福祉推進計画の策定

社協が進める地域福祉の5年計画であった第1次地域福祉推進計画が最終年度となります。

ります。

▶区役員や福祉委員、ボランティアが協力して行う地域のサロン（＝9月25日、下小田公会堂）

新年度の新規事業紹介

- ・地域ふれあいの家いきいきサロン八鹿の開催
- ・安心地区推進協議会の立ち上げと開催
- ・安心ミニデイサービスの開催
- ・相談支援事業所の立ち上げ準備
- ・精神障がい者の居場所づくり
- ・精神障がい者職親制度の導入
- ・社会適応訓練事業の実施



読者の声

介護予防サポーター研修の記事で、内田先生のおっしゃる3つのポイントを守っていきたいと思います。（関宮地域 男性 63歳）

厳しい経営状況の中、将来への投資を 平成 24 年度資金収支予算
一般会計支出総額 6億47859,000円～前年度比 8.2%増～

一般会計資金収支予算

■経常活動による収支

〈単位：千円〉

大科目	本年度予算額	前年度予算額	差異	説明
収入	会費収入	12,100	12,220	△ 120 一般会費、賛助会費
	寄附金収入	7,550	8,250	△ 700 善意銀行寄附金、法人寄附金
	補助金・助成金収入	10,230	8,730	1,500 養父市、兵庫県社協より
	受託金収入	57,415	71,563	△ 14,148 養父市、兵庫県、兵庫県社協より
	事業収入	11,439	10,469	970 給食サービス、介護予防事業利用料ほか
	共同募金配分金収入	10,118	10,197	△ 79 共同募金、歳末たすけあい募金配分金
	介護保険収入	364,482	381,416	△ 16,934 介護保険サービス報酬、利用料
	自立支援費等収入	7,404	7,223	181 障害福祉サービス報酬、利用料
	その他の収入	6,293	6,294	△ 1 雑収入、利息収入
	経理区分間繰入金収入	61,113	47,299	13,814
経常活動収入計①		548,144	563,661	△ 15,517
支出	人件費支出	371,375	349,705	21,670 役員報酬及び職員人件費
	事務費支出	31,838	33,610	△ 1,772 業務委託費、通信運搬費等間接経費
	事業費支出	107,001	98,225	8,776 事業消耗品、水道光熱費等直接経費
	助成金・負担金等支出	6,665	6,659	6 小地域福祉活動、福祉団体等へ
	会計単位間繰入金支出	602	0	602
	経理区分間繰入金支出	61,113	47,299	13,814
経常活動支出計②		578,594	535,498	43,096
経常活動資金収支差額③=①-②		△ 30,450	28,163	△ 58,613

■施設整備等による収支

大科目	本年度予算額	前年度予算額	差異	説明
収入	施設整備等収入計④	0	0	0
支出	固定資産取得支出及び繰入支出	9,000	5,814	3,186 車両購入、貸出備品等購入
施設整備等支出計⑤		9,000	5,814	3,186
施設整備等資金収支差額⑥=④-⑤		△ 9,000	△ 5,814	△ 3,186

■財務活動による収支

大科目	本年度予算額	前年度予算額	差異	説明
収入	財務活動収入計⑦	0	0	0
	投資有価証券取得支出	0	0	0
	積立預金積立支出	104	75	29 基金利息収入
	その他の支出	17,091	17,399	△ 308 退職共済預け金
	財務活動支出計⑧	17,195	17,474	△ 279
	財務活動資金収支差額⑨=⑦-⑧	△ 17,195	△ 17,474	279
	当期資金収支差額合計⑩=③+⑥+⑨	△ 56,645	4,875	△ 61,520
	前期末支払資金残高⑪	198,787	110,362	88,425 前年度（H23）繰越金
	当期末支払資金残高⑫=⑩+⑪	142,142	115,237	26,905 次年度（H25）繰越金

福祉有償運送（移送サービス）事業特別会計資金収支予算

■経常活動による収支

〈単位：千円〉

大科目	本年度予算額	前年度予算額	差異	説明
収入	補助金収入	5,000	5,000	0 養父市より
	受託金収入	0	220	△ 220 あすなろう会送迎業務
	事業収入	3,550	3,346	204 利用料、登録料
	会計単位間繰入金収入	602	0	602 一般会計繰入金
	経常活動収入計①	9,152	8,566	586
	人件費支出	5,733	4,980	753 職員人件費
	事務費支出	254	282	△ 28 事務用消耗品ほか
	事業費支出	3,165	3,304	△ 139 車両リース料、自動車保険ほか
	経常活動支出計②	9,152	8,566	586
	経常活動資金収支差額③=①-②	0	0	0

平成23年度 島根たすけあい運動実績報告

募金総額 3,029,445 円

昨年の12月1日から「島根たすけあい運動」を実施しました。区長、女性会、地区役員の方々を通じて、市民の皆さまには募金にご協力をいただき、誠にありがとうございました。

集まった募金は、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな福祉活動に活用させていただきましたので、ご報告します。

なお、対象者の調査活動にご協力いただいた民生委員・協力委員の皆さま、ありがとうございました。

1 見舞金贈呈事業

- 要援護者世帯 92世帯(164人)
- 障がい者(児) 41人

経済的に支援を必要とする世帯、在宅で障がい者福祉施設に通う障がい者を対象に配分しました。

2 年末年始地域ふれあい事業

- 実施区 83区

住民が主体となって行うサロンや友愛訪問、福祉に関する学習会に配分しました。

3 家事援助サービス事業

- 家事援助 57世帯
- 除雪作業 12世帯

年末年始の住宅整備、除雪などを行うことが困難な方に軽作業を代行するサービスに配分しました。

4 子育てサロン事業

- 実施サロン 5ヶ所

子育て中の親子が集まり交流する子育てサロンに配分しました。

▶堀畠区の年末ふれあい喫茶は、
区民の歯科衛生士の講演や健康
体操をして交流を深めました
(12月9日、堀畠区公民館)



【収入】 (単位:円)

内 戸 別	訳	金 額	備 考
戸 別 募 金		2,940,930	6,236世帯
そ の 他		88,515	歳末指定預託(善意銀行)ほか
繰 越 金		70,821	22年度繰越金ほか
合 計		3,100,266	

【支 出】

内 戸 別	訳	金 額	備 考
要 援 護 世 帯		820,000	92世帯(164人)
障 が い 者 (児)		205,000	41人
地 域 ふ れ あ い 事 業		1,176,000	83区
家 事 援 助 サ ー ビ ス		262,560	69世帯
子 育 て サ ロ ン		46,679	5ヶ所
広 報 費		243,600	カレンダー代
配 分 経 費		151,410	消耗品費、通信運搬費等
繰 越 金		195,017	次年度繰越金ほか
合 計		3,100,266	

養父市の地域福祉は、進んだのか

地域福祉推進計画評価委員会を実施



▲各委員から、熱心な意見が交わされました
(=3月14日、地域交流センター「福祉の杜」会議室)

養父市社会福祉協議会の第1次地域福祉推進計画(平成20年度～24年度)が最終年度を迎えるなか、これまで4年間の活動の進捗状況をチェックし、また、計画が現在の養父市の福祉課題に対応できているかを16人の委員で検証する「地域福祉推進計画評価委員会」が行われました。

毎年1回実施している本委員会ですが、今回は、より協議を深めるため2日にわけて開催。2回目となつた3月14日

【重点活動推進項目】

- ・小地域福祉活動の推進
- ・住民に社協活動の理解を広めること、関係機関との連携

課題

は、この4年間の「成果」と「課題」を話し合い、今後さらに重点的に活動を進めていく項目について話し合いました。出された意見の一部を抜粋し紹介します。

・福祉委員の設置、福祉連絡会づくり→福祉委員ができることにより区の中の協力者が増えた。地域活動の必要性が認識された。福祉に対する意識が高まった。

・福祉防災マップづくり

・介護予防サポートの養成

・買い物支援や移送サービスの対応

読者の声 そよ風にお世話になっております。週一回の楽しい一日を過ごさせていただいています。
(養父地域 女性 74歳)

④ 第94号 かけはし

賛助・特別会員のお知らせ

(平成23年12月1日～平成24年3月31日までの加入分)

1口 1,000円

○賛助会員

- (30口) ▽鎌田勲
 (20口) ▽鈴垣利良
 (10口) ▽加来晃臣▽竹田郁夫
 ▽横田晴男▽安井邦男▽竹田茂樹▽竹田明▽平手喜代明▽
 柄尾健之助▽中尾信一▽正垣清▽宮田直蔵▽米田修▽田村正吉▽小畠逸雄▽釜谷志か枝
 ▽中村一松▽藤原孝市▽田渕久和・喜久子▽片芝侑弘▽井上朗夫▽田中寛▽相地巧▽竹山武志▽小泉司(大阪市)▽
 眞掛とみ子(相模原市)▽匿名1

- (3口) ▽中西美代子▽山下邦子▽盛谷康子▽圓山憲一▽谷珠子▽笹木仁隆▽下垣セツ
 ▽橋本源也▽西田和男▽藤井慶一郎▽西田房子▽濱壽雄▽高木小鶴▽大谷幸男▽廣瀬嘉昭▽西惠子▽森本俊一▽政次貴美子▽岩本毅▽石田文孝▽森本佳男▽米田しづ子▽増元加津江▽尾崎義幸▽河野久雄▽柄尾賢作▽深澤政野▽秋山文雄▽西田せつ子▽大平繁政▽中尾広範▽秋山六郎▽山本稔▽山本清輔▽正垣耿三▽近藤武▽新田光俊▽大川笑子▽和田富男▽小畠豊▽正垣一義▽竹内睦生▽瀬戸芳野▽小林哲夫▽池田博憲▽中尾進(高柳谷)▽長島喜久雄▽小倉つたこ▽小林義光▽栗田一夫▽柄尾徹男▽伊藤豊子▽尾崎正直▽田村節丸▽鎌田勝▽福富百合子▽福波良道▽中尾虎雄▽羽渕文英▽高松弘龍▽森本正宏▽福井勝子▽安達光生▽西谷嘉明▽中野穂▽上垣
- 市)▽匿名1 強▽柄本茂良▽佐野誓(調布市)▽匿名1

- (2口) ▽斎藤則子▽上谷葉子▽長岡勉▽西村潔▽大垣和▽橋本千賀代▽大谷市郎▽柳川則雄▽梅津隆行▽藤盛春夫▽西尾正諒▽上田由子▽金澤繁夫▽岡本進▽平木美智子▽小林貞子(九鹿1-4)▽上垣精一▽田路誓志▽小林大次郎▽小畠勇▽小谷勉▽秋山富男▽橋本一郎(筏)▽濱正和▽上垣武士▽野崎奎之介▽中尾皆子▽栗田敬一▽片岡智加之▽千葉俊之▽中尾照彦▽小谷仁六▽河戸喜代美▽小畠宗機▽西村秀子▽池田加代子▽瀧端恵美子▽森本弘一▽中村生子▽中村幸雄▽中村玲子▽竹山美佐代▽岡節子▽片芝善治▽栗田千年(神戸市)▽匿名1

- (1口) ▽田中康子(下小田)▽児島宗廣▽西村輝子▽嘉住昌子▽柄本實▽福田千波▽川見多恵子▽川角範子▽宮野ゆかり▽河上茂登子▽西村初恵本イク子▽米田宏▽片山加代子▽坂本行弘▽谷口豊▽嵐忠組合▽(株)ハ鹿通送▽ハ鹿鉱泉(株)▽(有)ハ鹿印刷所▽山路寺▽大屋販売所▽守田新聞舗▽南谷郵便局▽中尾ニット縫製所▽(有)八鹿印刷所▽山路寺▽野電器▽光雲寺
- (1口) ▽ナカムラ▽ペイント 明▽中尾久一▽垣守八重子▽

- 才木健二郎▽阿部雅明(筏簡易郵便局)▽藤尾重喜▽水田昭二郎▽小畠小富▽上垣健一▽安達義夫▽藤原伊代子▽西合昇

ワーク(株)▽中間簡易郵便局▽日本テストパネル(株)▽匿名1 (敬称略・順不同)
 にありがとうございました。
 した

○特別会員

こうのとり賞受賞

地域づくりに参画・協働し、貢献された個人へ贈られる「兵庫県こうのとり賞」の受賞者をご紹介します。

- ・ 小谷 稔(関宮)
- ・ 長島 忠士(上網場)
- ・ 田渕喜久子(丹戸)

(敬称略・順不同)
 おめでとうございます。

配食ボランティア募集中

[内容]

利用者宅へ自家用車等でお弁当を配達していただく活動です

[活動日]

毎週水曜日・金曜日
 午前11時から1時間程度
 ※詳しくは各支部にお問い合わせください

集まれ！支部社協

八鹿支部

養父市八鹿町下網場320 地域交流センター「福祉の杜」 TEL: 662-8080 FAX: 662-0161

3月16日「ハ鹿ボランティアのつどい」が老人福祉センターで行われ、日頃、さまざまな分野で活動するボランティア95人が参加しました。このつどいは、ボランティア活動者の交流と情報交換、研修を行うもので、毎年、各地域で開催されています。

この日は、東日本大震災の被災地支援活動を続ける石井建材株式会社社長、仲村正彦さん（香美町）を講師に迎え、「被災地支援でふれあい・つながる心」と題した講演が行われました。



▲3.11から1年。映像や写真を交えて、被災地支援活動が報告されました(=八鹿老人福祉センター)

ア活動は、いつも、これで良かつたのだろうかと迷うことばかり。でも、やるかやらなか、どっちが良かつた、と考えたら、きっと一歩踏み出してよかつたと考えると思う」「何か力になりたいと思い、起こした小さな行動は波及していく」と話しました。

仲村さんは、岩手、宮城で仮設風呂を設営しての入浴サービスや餅つき交流会、また先月は、岩手県から香住沖まで漂流してきた小型船を持ち主の家族に返す活動を仲間と一緒に実行つてきました。活動中に感じた想いや多くの人のふれあいについて報告され「ボランティ

被災地支援活動から学ぶ

養父支部

養父市広谷251-1 TEL : 664-1142 FAX : 664-2181



▲普段はお弁当の昼食ですが、季節に合わせた
クッキングも取り入れています (=3月1日、
ふれあいいきいきサロンそよ風)

高齢者が住み慣れた地域で元気に暮らすために、また家で閉じこもりがちにならないよう「ふれあいいきいきサロンそよ風」を毎週木曜日に開催しています。

年振りやろか」といいながらも、慣れた包丁さばきで野菜の皮をむいて切り、手際よく調理していく。まこと。

理風景を写真に撮つたりでき具合を確かめたりと完成を心待ちにしていました。利用者は「自分で作った料理を大勢で食べるのはおいしい」と、満足そうな表情を浮かべていました。

笑顔いっぱいのそよ風に来てみませんか。体験見学もできますので、社協養父支部までお問い合わせください

寝たきり や認知症 の予防に

企画小説『樂園』

◆**対象者**／市内に在住する概ね65歳以上の高齢者で、要介護認定を受けていない人及び、歩行・食事・排泄が自立している人です。

1, /

⑥ 第94号 カケハシ
読者の声 3月号の養父支部の記事にあった「やぶからぼうたいそう」を私も一度してみたいです。次号も楽しみにしています。(養父地域 女性 19歳)

information

大屋支部

養父市大屋町加保678-1 大屋保健センター内 TEL : 669-1598 FAX : 669-0093

「みんなに楽しいレクリエーションは久しぶり。さつそく地域のサロンで使ってみます」。

大屋地域で活動するボランティアが、研修や交流を通して活動の活性化を図る「大屋ボランティア交流のつどい」を3月6日、大屋市民センターで開催し、46人が参加しました。

画像によるボランティアステーション活動報告の後、



大屋ボランティア交流のつどい

～ふれあいの輪を広げよう～

▲田淵さんの分かりやすく楽しいレクリエーション指導を受ける参加者(=3月6日、大屋市民センター)

兵庫県レクリエーション協会副会長の田淵中さんを講師に招き、「楽しいレクで心も体もりフレッシュ」と題した、「じゃんけんを使つた色々なゲームや指体操などを学びました。

田淵さんは「ボラン

ティアをする皆さんが楽しみ、声を出し、笑いが出れば参加者も笑顔になり親近感を持ちます。声の高さに抑揚をつけたり、実技のスピードを変えたりすることでも雰囲気は変わります」とレクリエーションのコツやボランティアの姿勢について説明しました。

最後に地域で活用できる

ニュースポーツを体験しました。

参加者の石田美穂さん(大屋市場)は「レクは楽しいだけでなく、参加した人の本来持っている力を引き出すこともできると感じました」と話していました。

関宮支部

養父市関宮193 関宮ふれあいの郷内 TEL : 667-3248 FAX : 667-3351

出合校区協議会が開催したひなまつりの展示に、3月27日、関宮ディサービスセンターの利用者も出かけ、人形を鑑賞しました。

会場となつた、であいの里には、地域の方から寄附されたり借りたりしたものほか、地元に伝わる葛畠土人形の土びなど、100体以上のひな人形が展示されました。

利用者の皆さんは、きれいで「昔は女の子が生まれた」と話していました。



▲きれいに飾られた会場で楽しいひと時を過ごしました(=3月27日、であいの里「旧出合小学校」)

寒さをふきとばせ！



▲おいしそう！ダッヂオーブンで15分。
あつあつのいろいろまんのでき上がり
(=3月25日、但馬長寿の郷)

この日は、市内の子育て支援に関するボランティアグループや但馬長寿の郷ボランティア、高校生、個人ボランティアのほか、里山で地域の子どもたちが遊ぶ活動を進めている「やしろジッパー」（日高町八代地区）など、38人の協力を得て実施しました。

春の雪化粧となつた会場には、へびパンづくり、ゴム鉢砲、木工遊び、マフラーづくり、小麦粘土づくり、昔遊びなど9のコーナーが設けられ、親子でふれあいながら、思い思いに遊び場を楽しんでいました。

また、じゅごろまんづくりコーナーでは、生涯学習サポート

一ト兵庫(姫路市)の榎本英樹さんから指導を受け、参加者は肉まん、ピザまん、チヨコまん、あんまんのなかから好きな具材を選んで、調理しました。

参加した村上歩夢くん



葬具貸出事業廃止

本事業は生活改善の一環として実施していましたが、諸般の事情により、平成24年4月30日をもって廃止することになりましたのでお知らせします。

長らくの間、ご利用いただきありがとうございました。

退職者の紹介

平成24年3月31日付けで
退職した職員を紹介します。

環境
社会
論

●わがまみへじ活動支
櫻田

在職中はたいへんお世話になりました。

・日時 5月8日(火)
 場所 三宅団地集会室
 時間 10:00~11:30
 多胎児サークルピーナツツ

総合相談所のご案内

いずれも相談無料

心配ごと相談・結婚相談

13:30~16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありますか？

- ◆ 4月27日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 5月4日(金) ※みどりの日(休み)
- ◆ 5月11日(金) 社協養父支部
- ◆ 5月18日(金) 大屋保健センター

弁護士による無料法律相談

13:30~16:30

先着6人の予約制となっていますので、事前に電話でお申し込みください。

- 期 日 平成24年5月16日(水)
- 場 所 地域交流センター「福祉の杜」
- 相 談 時 間 1人30分程度
- 申しこみ先 養父市社協本部 電話 662-0160

くらしの法律相談

8:30~17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、福祉サービス利用援助事業などの相談を社協窓口で受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝いをします。

相談は、毎週月～金曜日までの常時、本部及び各支部で受付けています。

教えて弁護士さん！



第60回 「保証と後見」のはなし

Q 私は民生委員をしているのですが、先日、近隣の方が施設に入所することになったところ、その方から、「施設より利用料の確保のため保証人が必要だと言われたが身寄りがないのでなってもらえないか」と言われました。

さすがに「第三者の方の保証人にはなれない」とお答えしたのですが、このような場合、保証人になってくれるような人がいるのでしょうか？仮に、後見人のような方がいれば、保証人になってもらえるのでしょうか？

A 前回お話し致しましたように、「保証人」にも色々な意味がありますが、今回の場合、利用料の確保のためとのことですので、一般的な「保証人」としての役割を求めているものと考えられます。その場合、本人が施設の利用料等を滞納した場合には、保証人が支払わなければならなくなり、親族でもない方が保証人になるのは難しいでしょう。そこで、今回のような身寄りのない方の場合、保証人ってくれる方が見つからない、ということがあります。

この場合、民間の「保証人協会」という名称の機関



たまたに
玉谷 ま ゆ
真悠ちゃん 3歳5ヶ月(右)
か ほ
果歩ちゃん 2歳4ヶ月(左)
(広谷二区・姉妹)



うちげえの
宝

よしこ
お母さんの佳子さんに聞きました♪

◆名前はどのようにつけましたか？

真悠はまっすぐにのびのびと育ってくれるように。果歩は実りある人生を歩んでいってほしいと思い名づけました。

◆今、興味をもっていることはなんですか？

真悠はお友達と遊ぶことと自転車に乗ること。果歩はお絵かきと公園のブランコに夢中。二人ともお料理の手伝いにも興味津々です。

◆ご両親から一言メッセージ

たまにけんかもするけど、いつも仲良しな真悠と果歩。その笑顔に元気をもらっているよ。いつまでも素直で優しい二人でいてね。

を利用して保証人を紹介してもらうことも考えられますが、融資を受けるときのように審査を通らなければなりませんし、登録料や紹介料を必要とする場合もありますので、注意が必要です。

また、本人に後見人などがついている場合ですが、その後見人などが第三者であれば、後見人といえども本人の債務を肩代わりできないのが通常でしょうから、やはり保証人にはなってもらえないのが一般的です。

こういった場合には、後見人などから、施設に対して後見人らがきちんと財産の管理をしている以上、利用料の滞納などが生じることはないこと、預金が減って支払いが難しくなってきた場合にも、予め相談して施設を代わるなどの準備をするので問題がないことなどを説明し、保証人がいなくても問題がないことを理解してもらうのが良いと思います。

施設に入所する場合、保証人をつけなければならぬといった法律はありませんので、施設が不安に感じていることを聞き、保証人がいなくとも施設が困るようなことはないと説明するのがよいと思います。

ただ、それでも了解しない施設もあると思いますが、その場合には、理解してくれる施設を探すしか方法がないのが現状です。NPO法人や社協などが、こういった場合の保証機能を果たしているところもあり、今後、そういうところが増えていくべきですね。

S I N 法律労務事務所 弁護士 福島 健太



この広報誌は共同募金配分金が使われています。